

# あきた スギッチファンド通信 No.44



▲ヨコウン株式会社様より寄付金をいただきました



▲2025年度通常総会を開催しました



▲ 第32回あきたスギッチファンド助成事業審査会を開催しました

2025年度通常総会の報告	1
第1号議案 2024年度事業報告	2~7
第2号議案 2024年度活動決算報告	8~12
第3号議案 2025年度事業計画	13~14
第4号議案 2025年度予算	15~16
第5号議案 役員(一部)選任	17
報告1 選考委員選任	18
報告2 運営委員(一部)選任	18

## あきたスギッチファンド通常総会を開催しました

2025年5月13日、パーティギャラリーイヤタカにおいて理事会、総会を開催。総会には正会員81名のうち67名（うち委任状の提出40名）が出席しました。

菅原展子氏が議長となり、以下の議案の審議を行いました。

- 第1号議案 2024年度事業報告について
- 第2号議案 2024年度決算報告および監査報告について
- 第3号議案 2025年度事業計画（案）承認について
- 第4号議案 2025年度活動予算（案）承認について
- 第5号議案 役員（一部）選任について
- 報告 選考委員選任について、運営委員（一部）選任について



各案件について順次事務局からの説明があり、各議案、満場一致で可決されました。



あきた牧場代表  
武藤 達未さん

総会後に開催された研修会では、あきた牧場代表の武藤達未さんを講師にお迎えし「持続可能な羊の生産を目指して」をテーマにご講演いただきました。

講演では、食品製造副産物や食品廃棄物を家畜の飼料として再利用する「エコフィード」や、堆肥の有効活用、さらに地産地消の取り組みといった、あきた牧場におけるSDGsへの具体的な活動を分かりやすくご紹介いただきました。

武藤さんは、何事にもまずは挑戦してみることを心がけており、一人では解決が難しい場面では、周囲の力を借りることも大切にされているそうです。「今の牧場があるのは、地域の皆さんのがあってこそ」と感謝の気持ちを述べられ、今後も持続可能な牧場づくりを目指して活動を続けていきたいと話されていました。



～懇親会の様子～ 総会、研修会終了後に懇親会を開催しました。



# あきたスギッチファンド 2025年度通常総会 報告

## 第1号議案 2024年度事業報告について

### I. 管理運営

#### 1-1 会議

総会 2024年5月9日（木）15：00～15：50  
会場：パーティギャラリー・イヤタカ（秋田市）  
正会員98名中 出席者24名、委任状47名  
議長 松坂敏悦氏 ／ 総合司会 高橋茂氏

#### 理事会

第1回理事会  
2024年5月9日（木）14：00～15：00  
会場：パーティギャラリー・イヤタカ（秋田市）  
理事総数15名中 出席者8名  
内容：総会提案事項の了承

#### 第2回理事会

2024年5月9日（木）15：50～16：00  
会場：パーティギャラリー・イヤタカ（秋田市）  
理事総数15名中 出席者9名  
内容：理事長・副理事長の互選

#### 運営委員会

第1回運営委員会  
2024年4月26日（金）13：30～15：30  
会場：遊学舎研修室2 7名出席  
内容：総会に向けて報告事項等の確認、総会当日の役割分担等

#### 第2回運営委員会

2024年12月16日（月）13：30～15：30  
会場：遊学舎研修室5 6名出席  
内容：事業の進捗、会費・寄付金納入状況、選考委員改選等

#### 第3回運営委員会

2025年2月25日（火）13：30～15：30  
会場：遊学舎研修室1 7名出席  
内容：会費・寄付金納入状況、総会・理事会開催について、役員一部変更等

## 1－2 寄付金贈呈式

- 2024年9月18日（水）ヨコウン株式会社による寄付 500,000円  
会場：ヨコウン株式会社（横手市）
- 2024年12月25日（水）  
第4回秋田県包括連携協定締結企業によるSDGs応援事業 1,610,000円  
会場：秋田県庁2階プレゼンテーションルーム  
(株)伊徳、ダイドードリンコ(株)、日本生命保険(相)、明治安田生命保険(相)、東日本電信電話(株)、第一生命保険(株)、損害保険ジャパン(株)の7社による寄付
- 2025年3月6日（木）県庁職員有志による寄付 677,000円  
会場：遊学舎
- 2025年3月25日（火）株式会社秋田魁新報社による寄付 200,000円  
会場：遊学舎

## II. 助成事業

審査委員 7名 (任期 2024年4月1日～2025年3月31日まで)

安宅 英男 (選考委員長)	株式会社秋田魁新報社 統合編集本部制作センター
板谷 大樹	興田地区振興会
伊藤 真由	あきたデザインサポート有限責任事業組合
鎌田 晶子	(公財) あきた企業活性化センター秋田県よろず支援拠点
豊嶋 智香子	秋田県あきた未来創造部 地域づくり推進課
細谷 拓真	NPO 法人 Yokotter
渡邊 靖	秋田商工会議所 企画振興課

### 第30回あきたスギッチファンド助成事業

募集期間 5月10日（金）～6月10日（月）  
審査会 6月28日（金） 会場：遊学舎会議室  
応募件数 21件 採択件数 12件

	ファンド名・助成団体名・事業名	助成決定額	地域
冠 ファン ド	<u>魁新報社 がん対策支援ファンド</u> 団体名：秋田県がん患者団体連絡協議会 きぼうの虹 事業名：秋田県のがん患者さんを支えるイベント	20万円	秋田市
分 ア ン ド 指 定	<u>災害・防災支援ファンド</u> 団体名：気仙沼出前交流プロジェクト実行委員会・ 城西小学校 合同チーム 事業名：城西おやこ防災教室	10万円 (中止)	大館市
本 ファン ド	団体名：特定非営利活動法人 チャレンジドスポーツあきた 事業名：みんなでエンジョイスポーツ事業	10万円	秋田市
	団体名：三種町のお産と子育てを守る会 事業名：居場所から発展するペアレントトレーニング		三種町
	団体名：びーらぶ秋田 事業名：シングルマザーへの食と日用品の支援		秋田市
本 ファン ド	団体名：C A P あきた 事業名：おとなとして「今できること」を考える ～子どもの安心・自信・自由の権利～	20万円	秋田市
	団体名：食物アレルギーと共にあゆむ会 もぐもぐ 事業名：食物アレルギーがあっても安心！ 避難所での食事・炊き出しを食べよう！		秋田市
	団体名：特定非営利活動法人光希屋（家） 事業名：ほほえみの場（笑顔の場）プロジェクト		大仙市
	団体名：あそび活動ボランティア この指と～まれ 事業名：昔のあそび出前教室		北秋田市
本 ファン ド	団体名：特定非営利活動法人あきた結いネット 事業名：復興支援拠点オープンスペース 「6つ子広場」整備事業	30万円	秋田市
	団体名：ローズセブン 事業名：地域交流		秋田市
	団体名：N P O法人黄桜の宿 事業名：R 1 0 7 号&東由利魅力再発見プロジェクト		由利 本荘市

### 第31回あきたスギッチファンド助成事業

(第4回秋田県包括連携協定締結企業による SDGs 応援事業)

募集期間 9月15日（日）～10月10日（木）

審査会 10月30日（水） 会場：遊学舎会議室 審査員 7名

応募件数 21件 採択件数 14件

	寄付団体名（分野）・助成団体名・事業名	助成決定額	地域
秋田県包括連携協定締結企業によるSDGs応援事業	<u>株式会社伊徳（環境保全）</u> 団体名：特定非営利活動法人工房 J O Y さあくる 事業名：廃食用油のリサイクルによる 地域循環活動を進める持続的取組	10万円	大館市
	<u>株式会社伊徳（環境保全）</u> 団体名：特定非営利活動法人はちろうプロジェクト 事業名：八郎湖旧湖岸の自然共生サイト認定を目指す！ 生きもの調査＆ワークショップ事業	10万円	八郎潟町
	<u>ダイドードリンコ株式会社（こども・子育て）</u> 団体名：アキタボイス朗読協会 事業名：アキタボイス朗読協会主催・ 堀井美香さんクリスマス朗読会	20万円	秋田市
	<u>日本生命保険相互会社（健康づくり・健康増進）</u> 団体名：あきたポールウォーキングクラブ 事業名：「ポールを持って歩く会秋田大会」の開催	20万円	秋田市
	<u>明治安田生命保険相互会社（未来世代応援）</u> 団体名：liroliro Damboo 事業名：新感覚親子リトリート「リアルごっこ遊び」	10万円	秋田市
	<u>明治安田生命保険相互会社（未来世代応援）</u> 団体名：公立大学法人秋田若者活性化委員会 FROM PROJECT 秋田 事業名：秋田若者活性化委員会 FROM PROJECT 秋田第14期	10万円	秋田市
	<u>東日本電信電話株式会社（ICT活用）</u> 団体名：N P O 法人みらいの学校 事業名：本町通りは華やかでナイト！ 「カラーライトストリートプロジェクト」	20万円	羽後町
	<u>第一生命保険株式会社（災害支援）</u> 団体名：秋田災害支援プロジェクト alecole 事業名：災害時の関係機関の連携強化および 被災者の居場所づくり事業	20万円	仙北市
	<u>損害保険ジャパン株式会社（地域活性）</u> 団体名：ストピリエゾン 事業名：ストピリエゾン リレーコンサートキャラバン	20万円	秋田市

冠 ファン ド	ヨコウン株式会社 ヨコウンつながる次世代ファンド 団体名：まちなかトープ 事業名：みんなの居場所づくり	20万円	北秋田市
	ヨコウン株式会社 ヨコウンつながる次世代ファンド 団体名：NPO法人由利本荘にかほ市民が健康を守る会 事業名：「石脇通りを浴衣で歩こう！」 「裸まいりを応援しよう！」再開プロジェクト	20万円	由利 本荘市
本 ファン ド	団体名：NPO法人白瀬南極探検100周年記念会 事業名：冒険家 夢を追う男「阿部雅龍君をしのぶ集い」	10万円	にかほ市
	団体名：一般社団法人あきた就労サポートOne 事業名：引きこもりさんの支援をラジオから	10万円	由利 本荘市
	団体名：特定非営利活動法人秋田たすけあいネットあゆむ 事業名：女性と子どもを守るサポート体制周知事業	10万円	秋田市

### III. 助成事業報告会（第28回・第29回・秋田豪雨災害緊急支援ファンド）

日時 2025年2月8日（土）13：30～16：30

内容 13：30～ 3団体による事例報告

- つながるーと／藤里町「B E A F I N D E R」  
(第28回あきたスギッチファンド助成事業)
- 不登校・登校しぶりを支えるプロジェクト／秋田市「みんなで知ろう！不登校の『キ』」  
(第29回あきたスギッチファンド助成事業)
- いきいきサロン・ラベンダーの会／秋田市  
「炊き出で食べてみんなを元気に！& ADL高齢者体操で元気になろう！」  
(秋田豪雨災害緊急支援ファンド)  
14：20～ (1) 参加者を3グループに分けて情報交換  
15：00～ (2) グループワーク 「団体の抱える悩みごとや困りごと」

#### IV. 寄付金募集事業

2024年度寄付金総額 4, 105, 523 円

##### 第22回あきたスギッチファンドチャリティ・ゴルフコンペin椿台を開催

2024年9月6日（金）秋田椿台カントリークラブで開催

19名のプレーヤーが参加 500円×19名 9, 500円

協賛企業13社

内 容	金 額	備 考
みちのくコカコーラボトリング（株）	532, 514	自動販売機（14台）
ダイドードリンコ（株）	161, 472	自動販売機（11台）
サントリービバレッジ（株）	9, 262	自動販売機（1台）
（株）ミチノク	1, 883	自動販売機（1台）
S D G s 包括連携企業	1, 380, 000	
県庁職員有志一同	677, 000	
（株）ヨコウン	500, 000	
秋田魁新報社	200, 000	
秋田銀行	100, 000	
N P O 法人あきたパートナーシップ	100, 000	
N P O 法人秋田県北N P O支援センター	55, 251	
N P O 法人秋田県南N P Oセンター	47, 991	
（株）アイネックス	20, 000	
奥羽住宅産業（株）	5, 000	
チャリティゴルフ	9, 500	
団体	113, 650	スギッチ応援隊、紡ぐ人 秋田県職員消費生活協同組合 他
個人	192, 000	

#### V. 会員会費入金状況

個人会員 36名 3, 000円×36 108, 000円

団体会費 23団体 5, 000円×23 115, 000円

合計 223, 000 円

以 上

第2号議案 2024年度活動決算報告

活動計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	108,000		
団体会員受取会費	115,000		
特別会員	0	223,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	4,105,523	4,105,523	
3. 受取補助金等			
市受取助成金	0	0	
県受取補助金	0	0	
受託事業	0	0	
4. その他収益			
雑収入(受取利息)	3,912		
前期本ファンド未払金戻入	46,724	50,636	
経常収益計			4,379,159

科 目	金 額
<b>II 経常費用</b>	
1. 事業費	
(1) 助成金支出	
本ファンド支出	2,300,000
冠ファンド支出	600,000
分野指定ファンド支出	0
SDGs応援ファンド支出	1,400,000
助成金支出計	4,300,000
(2) 人件費	
給料手当	0
人件費	0
コーデネイト料	0
人件費計	0
(3) その他経費	
謝金	109,230
会議費	31,267
旅費交通費	91,750
印刷製本費	33,000
通信運搬費	70,542
消耗品費	798
支払手数料	26,620
雑費	0
その他経費計	363,207
事業費計	4,663,207
2. 管理費	
(1) 人件費	
人件費	0
人件費計	0
(2) その他経費	
事務委託料	480,000
会議費	18,100
謝金	10,000
旅費交通費	52,300
通信運搬費	63,602
水道光熱費	43,200
消耗品費	0
広報費	120,000
支払手数料	1,100
雑費	15,425
公課費	600
その他経費計	804,327
管理費計	804,327
経常費用計	5,467,534
<b>正味財産増減の部</b>	
当期正味財産増減額	△ 1,088,375
前期繰越正味財産額	7,570,092
次期繰越正味財産額	6,481,717

## 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税は税込経理によっています。

### 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	法人事業(寄附金募集事業)	SDGs応援事業	冠ファン	事業部門計	管理部門	合 計
<b>I 経常収益</b>						
1. 受取会費					223,000	223,000
2. 受取寄付金	1,171,643	1,610,000	700,000	3,481,643	623,880	4,105,523
3. 受取助成金等				0		0
4. 事業収益 受託事業	0			0		0
5 その他収益 受取利息				0	3,912	3,912
前期未払金戻入	46,724	0		46,724	0	46,724
経常収益計	1,218,367	1,610,000	700,000	3,528,367	850,792	4,379,159
<b>II 経常費用</b>						
(1) 本ファン支出 冠ファン支出	2,300,000	0		2,300,000	0	2,300,000
SDGs応援ファン支出	0	0	600,000	600,000	0	600,000
分野指定ファン支出	0	1,400,000		1,400,000	0	1,400,000
	2,300,000	1,400,000	600,000	4,300,000	0	4,300,000
(2) 人件費 給料手当						
人件費	0	0	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(3) その他経費 事務委託料				0	480,000	480,000
謝金	55,684	53,546	0	109,230	10,000	119,230
会議費	15,155	16,112	0	31,267	18,100	49,367
旅費交通費	42,190	42,300	7,260	91,750	52,300	144,050
通信運搬費	48,829	21,713	0	70,542	63,602	134,144
印刷製本費	33,000	0	0	33,000	0	33,000
広報費	0	0	0	0	120,000	120,000
消耗品費	798	0	0	798	0	798
光熱費	0	0	0	0	43,200	43,200
支払手数料	17,050	7,920	1,650	26,620	1,100	27,720
リース料	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	15,425	15,425
公課費				0	600	600
その他経費計	212,706	141,591	8,910	363,207	804,327	1,167,534
経常費用計	2,512,706	1,541,591	608,910	4,663,207	804,327	5,467,534
当期経常増減額	△ 1,294,339	68,409	91,090	△ 1,134,840	46,465	△ 1,088,375

## 令和6年度 貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 領		摘 要
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0		
普通預金	7,562,717		秋田銀行/北都銀行他
未収金	19,000		未収会費等 3月振込4／1入金
立替金	0		
流動資産合計	7,581,717		
2. 固定資産			
什器備品	0		
固定資産合計	0		
資産合計		7,581,717	
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,100,000		助成事業採択団体
流動負債合計	1,100,000		
2. 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計		1,100,000	
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	7,570,092		
当期正味財産増減額	△ 1,088,375		
正味財産合計	6,481,717		
負債及び正味財産合計		7,581,717	

# 令和6年度 財産目録

(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額		摘 要
I 資産の部			
1. 流動資産			
手許現金	0		秋田銀行本店(会費口座)
普通預金 No.1	198,094		秋田銀行本店(寄附金口座)
普通預金 No.2	3,879,296		秋田銀行本店(運営口座)
普通預金 No.3	830,979		秋田銀行本店(その他)
普通預金 No.5	0		北都銀行本店(会費口座)
北都銀行 No.1	16,007		北都銀行本店(寄附金口座)
北都銀行 No.2	2,589,581		秋田信用金庫本店(寄附金口座)
秋田信用金庫 No.2	48,760		受取会費(3/30振込4/1入金分)
未収金	19,000		
流動資産合計	7,581,717		
2. 固定資産			
什器備品	0		
固定資産合計	0		
資産合計	7,581,717		
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,100,000		助成事業採択団体
SDGS応援ファンド支出7件他			
流動負債合計	1,100,000		
2. 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計	1,100,000		
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	7,570,092		
当期正味財産増減額	-1,088,375		
正味財産合計	6,481,717		
負債及び正味財産合計	7,581,717		

### 第3号議案 2025年度事業計画案承認について

事業名	事業内容	備考
管理運営	<p>■総会 2025年5月13日（火） 会場：パーティーギャラリーイヤタカ</p> <p>■理事会 第1回 2025年5月13日（火） 第2回 2025年5月13日（火） 第3回 2025年11月上旬</p> <p>運営委員会 第1回 2025年4月25日（金） 第2回 2025年12月 第3回 2026年2月</p>	<p>会員数 個人会員（57） 団体会員（38）</p>
助成事業	<p><u>第32回 助成事業</u></p> <p>■本ファンド <math>30\text{万} \times 2 / 20\text{万} \times 2 / 10\text{万} \times 3</math> <u>計130万円</u></p> <p>■冠ファンド 魁新報社 がん対策支援 <math>15\text{万} \times 1</math> <u>計15万円</u></p> <p>■冠ファンド ヨコウン <math>40\text{万} \times 1</math> <u>計40万円</u></p> <p>■分野指定 地域コミュニティ食堂支援事業 <math>20\text{万} \times 2</math> <u>計40万円</u></p> <p><u>第33回 秋田県包括連携協定企業による SDGs促進事業（第5回）</u></p> <p>■<math>20\text{万} \times 8\text{社}</math> <u>計160万円</u></p>	<p>募集 5月15日（木）～ 6月15日（日）</p> <p>審査会 7月10日（木）</p> <p>事業期間 7月11日～ 2026年2月28日</p> <p>募集 9月上旬</p> <p>審査会 10月中旬</p> <p>事業期間 10月～ 2026年8月31日</p>
助成事業報告	事業報告会 「第30回」「第31回」の助成事業報告	11月下旬

寄付金 募集事業	<p>寄付金募集、会員増強のための活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■役員、3センターの協力による寄付金募集、会員増強活動</li> <li>■企業、団体、県、市町村への働きかけ (社会貢献型自動販売機、スギッヂ応援商品、募金箱、新規開拓等)</li> <li>■寄付金募集のためのイベント チャリティ事業</li> </ul>	<p>随時</p> <p>寄付金獲得目標 本ファンド300万円 冠ファンド300万円</p>
相談・ コンサル ティング 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■申請団体、助成先団体に対する相談受付、伴走支援を、県北NPO支援センター、あきたパートナーシップ、県南NPOセンターで実施</li> <li>■企業向けコンサルティング</li> </ul>	
広報事業 研修事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ホームページの充実</li> <li>■資金調達についての研修 全国コミュニティファンドの動向について</li> </ul>	

第4号議案 2025年度活動予算案承認について

2025年度活動予算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金額	
<b>I 経常収益</b>		
1. 受取会費		
正会員受取会費	171,000	
団体会員受取会費	190,000	
特別会員	0	361,000
2. 受取寄付金		
本ファンド寄付金	1,500,000	
冠ファンド寄附金	700,000	
分野指定寄付金	600,000	
SDGS応援ファンド寄附金	1,840,000	4,640,000
3. 受取助成金等		
県補助金(助成事業)	0	0
4. その他収益		
雑収入(受取利息)	3,000	3,000
経常収益計		5,004,000

<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 助成金支出			
本ファンド支出	1,300,000		
冠ファンド支出	550,000		
分野指定ファンド支出	400,000		
SDGS応援ファンド支出	1,600,000		
助成金計	3,850,000		
(2) 人件費			
給料手当	0		
コーディネート料	0		
人件費計	0		
(3) その他経費			
謝金	110,000		
会議費	25,000		
旅費交通費	95,000		
通信運搬費	50,000		
印刷製本費	33,000		
消耗品費	5,000		
支払手数料	27,000		
雑費	0		
その他経費計	345,000		
事業費計		4,195,000	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
事務委託料	480,000		
謝金	10,000		
会議費	18,000		
旅費交通費	55,000		
通信運搬費	60,000		
印刷製本費	0		
光热水費	43,200		
広報費	120,000		
消耗品費	5,000		
租税公課	1,000		
雑費	15,000		
その他経費計	807,200		
管理費計		807,200	
経常費用計		5,002,200	
当期正味財産増減額		1,800	
前期繰越正味財産額		6,481,717	
次期繰越正味財産額		6,483,517	

**第5号議案 役員（一部）選任について**

任期2025年4月1日～2026年3月31日まで

	役 職	氏 名	所 属	任期
1	理事長	飼田 一之	NPO法人秋田県南NPOセンター	重任
2	副理事長	畠山 順子	NPO法人あきたパートナーシップ	重任
3	副理事長	越前 貞久	NPO法人秋田県北NPO支援センター	新任
4	理事	阿部 和夫	有限会社阿部仏壇	重任
5	理事	伊勢 昌弘	伊勢法律事務所	重任
6	理事	門脇 砂絵美	一般社団法人市民活動あきた	重任
7	理事	北嶋 正	株式会社イヤタカ	重任
8	理事	佐々木 茂美	佐々木茂美税理士事務所	重任
9	理事	佐藤 裕之	羽後設備株式会社	重任
10	理事	塩田 充弘	ヨコウン株式会社	重任
11	理事	菅原 展子	秋田県ユネスコ連絡協議会	重任
12	理事	高堂 裕	株式会社あくら	重任
13	理事	能登 祐子	夢工房咲く・咲く	重任
14	理事	藤澤 英昭	秋田銀行地域価値共創部	新任
15	理事	松坂 敏悦	地域の安全と環境保全を考える会	重任
16	監事	高井 宏司	高井宏司会計事務所	重任
17	監事	小林 秀樹	有限会社ネットパーソンズ	新任

## 報告1 選考委員選任について

任期2025年4月1日～2027年3月31日まで

	氏名	所属	任期
1	安宅 英男	株式会社秋田魁新報社統合編集本部制作センター	継続
2	伊藤 真由	有限責任事業あきたデザインサポート	継続
3	菊地 陽介	ココスグ	新任
4	鈴木 尚登	NPO法人秋田キャリア支援ネットワーク	新任
5	竹内 カンナ	WE LOVE AKITA	新任
6	藤原 由佳	秋田県あきた未来創造部 地域づくり推進課	新任
7	渡邊 靖	秋田商工会議所 企画振興課	継続

## 報告2 運営委員（一部）選任について

任期2025年4月1日～2026年3月31日まで

	氏名	所属	任期
1	高橋 茂	NPO法人秋田県南NPOセンター	継続
2	秋元 悠史	アキモト酒店	継続
3	高坂 翔	NPO法人秋田県北NPO支援センター	新任
4	小松 修	秋田県あきた未来創造部 地域づくり推進課	新任
5	高杉 静子	NPO法人あきたパートナーシップ	継続
6	千葉 尚志	株式会社イースナーデザイン	継続
7	畠山 順子	NPO法人あきたパートナーシップ	継続
8	藤澤 英昭	秋田銀行地域価値共創部	新任
9	渡部 彩香	NPO法人あきたパートナーシップ	継続

平素より、当法人の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

- 皆さまからの温かいご支援が、活動を支える大きな力となっています。  
今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。